



学校だより

横浜市立六つ川台小学校

8・9月

平成28年8月30日

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawadai/>

チーム学校として、力をあわせて

学校長 柳澤 潤

久しぶりに、元気な子どもたちが学校にやってきました。みんなと顔を合わせるのが、何ともうれしそうです。自然と話も弾みます。夏休み明けの学校が、スタートしました。

今年の夏は、酷暑が何日も続いたり、ひとたび雨が降ると単位時間に猛烈な雨量だったり、厳しい気象が続きました。夏休み期間中に行われた地域のお祭りも、雨の心配がありました。どの町内会も無事に行うことができました。地域での子どもたちの顔は、とてもリラックスしていて、楽しい笑顔でした。「金魚すくいの紙で、スーパーボールをとって、こういうふうにして遊ぶんだよ」と、縁日のように並んだゲームコーナーで、遊び方を教えてくれる子もいました。

7月28日に行われた区の水泳大会には、本校から27名の代表児童が参加し、別所小学校で選考会をしました。毎年参加している6年生のAさんは、4年生のときは25メートルをやっとの思いで泳いでいましたが、3年目の今年は、泳ぎのフォームがぐっと良くなり、自己最高記録を出すことができました。

子どもたち一人ひとりの体験を聞きたくなります。それぞれどんな夏休みだったでしょうか。ご家庭でのエピソードや、気になることがありましたら、遠慮なく担任・学校までお知らせください。

さて、リオで開催された、オリンピックの余韻が続いています。努力に努力を重ねたアスリートたちの対決は、息をのむものばかり。地球の裏側での戦いを、リアルタイムで深夜の応援。感動と涙の名場面が続きました。特に私は、体操、卓球の団体戦、そして陸上男子400メートルリレーなど、チームでの対抗戦に興奮しました。自分だけでなく、みんなのためという強い思いが、勝利につながったのだと思います。厳しい練習の日々を仲間とともに励まし合いながら、自分の力もチームの力も高めていく。チームとしての一体感、チームとしての工夫や努力など、きっと日本選手団ならではのものがあつたに違いありません。

学校もチームとしての力が問われます。たゆまぬ自己研鑽と相互の研修を積み上げて、仲良く、そして外部機関とも連携して総合力を高めていかななくてはなりません。この夏休みに用務員さんは、正門周りや校舎裏の雑草抜き、職員玄関入り口や1年生教室のワックスがけをしてくれました。そして、4年生のへちま棚を頑丈に作ってくれました。保護者の方にはウサギのお世話の協力を得ました。地域の方からは、花壇の手入れをいただいたり、極楽鳥花という立派な鉢植えをいただいたりしました。保護者、地域の皆様のご協力とご理解を得て、チーム六つ川台小学校として仲良く力を合わせ、環境を整え、子ども一人ひとりが力を発揮できるよう支援していきます。

今月もどうぞよろしくお願ひします。